備陽史探訪の会

福山ブランド認定

10月・11月・12月の行事日程一覧

10月 1日（日）【中世城館測量調査】（要申込） 四川滝山城跡測量調査
10月 7日（土）【ぶら探訪76】（要申込） 大佐山白塚古墳を歩く
10月22日（日）【ぶら探訪77】（要申込） 大門の旧海軍の史跡
10月28日（土）【分布調査】（要申込） 中世石造物分布調査（駅家町方面）
11月 4日（土）【ぶら探訪78】（要申込） 備中・備後の国境に「滝山城」を訪ねる
11月 5日（日）【中世城館測量調査】（要申込） 四川滝山城跡測量調査
11月12日（日）【バス例会】（要申込） 吉備の『王墓』を探る　－『日本遺産』を探訪する－
11月25日（土）【分布調査】（要申込） 中世石造物分布調査（御幸町方面）
11月26日（日）【山城見学会】（要申込） 遍照寺山城跡（今大山城跡）
12月 2日（土）【ぶら探訪78】（要申込） 巡見使の足跡を辿る２　上戸手から新市を歩く
12月10日（日）【中世城館測量調査】（要申込） 四川滝山城跡測量調査
12月16日（土）【歴史講演会】 備後・備中における石造物文化圏の成立と展開
12月16日（土）【望年会】（要申込） 歴史講演会終了後　同場所　御湯殿で行います。
12月24日（日）【分布調査】（要申込） 中世石造物分布調査（加茂町方面）

各部会学習会のスケジュールは６ページを参照ください。

上記行事は全て一般の方も参加いただけます。
要申込の行事は右記参加申込フォームないし事務局へ。

2023（令和５）
行事案内
10月号

備陽史探訪の会の目的

備後を中心とした地域の歴史を研究し、愛郷の精神を涵養する。

（会則第１章第２条より）

行事参加のお申込は

「要申込」のある各行事参加の申込は以下のいずれかよりお申込ください。

◎公式サイトの参加申込フォーム
「https// : bingo-history.net」

◎事務局へメール
[info@bingo-history.net]

◎事務局へ電話
[070 - 1074 - 9617]

〔備陽史探訪の会事務局〕
〒720-0824
広島県福山市多治米町5-19-8

備陽史探訪の会

10月7日(土)　ぶら探訪 76　大佐山白塚古墳を歩く

潮崎山古墳、曾根田白塚古墳に続きまして、なかなか行けない古墳シリーズの第三回です。
歩く距離往復３㎞弱、標高 188 mの大佐山山頂付近にある飛鳥時代の古墳です。芦田川中流の眺望は格別です。

【集合時間】　午前８時 30 分 (受付開始　８時)
【集合・解散場所】　戸手駅
福山駅発７時 47 分　戸手駅着８時 19 分
【講師】　湯川勝彦（古代史部会）
【募集人員】　30 名
【参加費】　会員 100 円　一般 300 円
【主な見学地】　大佐山白塚古墳、その他（予定）
【備考】　小雨決行、歩きやすい靴・服装で。　終了予定時刻　12 時ごろ戸手駅で解散。

小雨決行

要申込

10月22日(日)　ぶら探訪 77　大門の海軍史跡を歩く

太平洋戦争末期の 1945 年に開隊された福山海軍航空隊の基地の跡を辿りながら同部隊の足跡にも触れその歴史を皆様に知っていただき戦争遺跡保存への関心を持っていただくきっかけになる行事にしていきたいと考えています。

【集合時間】　午前９時 (受付開始　８時 30 分)
【集合・解散場所】　JFE 大駐車場北側 (車は駐車場に止めて下さい)
JFE 正門（旧中門）北側
西側から来られる方は正門前交差点は左折できませんので、
その手前「研究所前」信号か「←正門」と表示している所から左折してください。
【講師】　大場和弘（中世史部会 副部会長）
【募集人員】　40 名
【参加費】　会員 100 円　一般 300 円
【主な見学地】　福山海軍航空隊基地跡
兵器壕跡 防空壕跡 兵舎跡地 門柱跡 等
【備考】　小雨決行、歩きやすい靴・服装で。　終了予定時刻　11 時ごろ。

小雨決行

要申込

10月28日(土)　中世石造物調査

10 月は、駅家町を調査します。事前の所在確認や調査カード作成をお願いします。

【集合・解散場所】　午後1時半　福山市役所　北部支所の入口付近
【講師】　篠原芳秀（副会長）
【その他】　雨天の場合は中止し、後日実施。
微妙な天気の際は、事務局まで確認をお願いします。

雨天中止

要申込

※なお、次回以降の予定は次の通りです。

11 月 25 日 (土)　御幸町方面　【集合】午後1時半　JR 福塩線神辺駅東口

12 月 24 日 (日)　加茂町方面面　【集合】午後1時半　JR 福塩線万能倉駅北口

備陽史探訪の会

11 月 4 日(土)	ぶら探訪 78	備中・備後の国境に「滝山城」を訪ねる

立地と構造

　滝山城は、国境に築かれた山城であり、山陽道を見下ろし、芦田川に合流する高屋川が形成した平野を一望できる。山陽道沿いには、滝山城以東に戸木荒神山城（下出部町）、鎌田城（上出部町）などが近距離で連なっている。
城跡は、畑地であったり採石の跡があるなど後世の変容が多々見られるが、主郭には野面（のずら）積みの石垣が、主郭の北西面には護岸列石などが残り、見どころである。石垣を築造することで主郭をより堅固にしようとしたと想像される。

歴史と伝承

　滝山城の最も古い伝承によると、明応（めいおう）元年（1491）に宮（みや）義兼が居城しており、その後、天文（てんぶん）年中（1532 ～ 1555）毛利氏の姻戚である宍戸（しじど）孫六郎が居城したと伝わる。永禄 12 年（1569）に毛利勢より神辺城を奪取しようと試みた藤井皓玄の反乱に先立って、皓玄は永禄 11 年（1568）本拠地正霊山城の出城高屋城と神辺城を結ぶライン上に近い滝山城を攻めたと言われる。城の西南にあたる西迫地区で大規模な合戦となり、城主宍戸孫六郎は討ち死にし、その後は、毛利氏に服属した宮下総入道応政（みやしもうさ）が居城したと伝わる。

小雨決行

【集合時間】　午前９時（受付開始　８時 45 分）
　　福山駅 8:09 －子守唄の里 高屋駅 8:34 の気動車が利用できます。
【集合・解散場所】「井原鉄道」子守唄の里高屋駅
【講師】　原田寛雄（副会長）
【募集人員】　25 名
【参加費】　会員 100 円　一般 300 円

要申込

【見学地・行程】　①田上公民館→②天満塚古墳・天満宮跡→③頭塚（こうべえ様）
　　→④滝山城跡→①田上公民館→⑤滝山合戦場跡→⑥五輪塔群→⑦武将墓
【備考】　小雨決行、歩きやすい靴・服装で。終了時刻　12 時ごろ。
　　（子守唄の里高田駅 12:26 －福山駅 12:50）　＊要申込

注目イベント紹介

12 月 23 日(土)	備後圏域経済・文化研究センター主催　第２回地域資料活用研修 福山大学附属図書館・貴重書シリーズ１ 「元亀二年連歌懐紙貼付屏風」紹介

元亀２（1571）年８月３日の日付がある連歌懐紙を貼りつけた金屏風。同年９月には織田信長が延暦寺を焼き討ち。連衆の中には、連歌師・紹巴の名もある貴重な資料。

期日・時間】　午後２時～３時 20 分
【会場】　福山大学社会連携推進センター３F　301（福山駅北口前）
【参加費】　無料
【講師】　黒岩　淳氏（連歌研究者・福岡県立北筑高校教諭）
　　竹村信治・福山大学教授（日本中世文学研究者）
【その他】　申込みは不要です。直接会場へおいでください。

備陽史探訪の会

12月16日(土) 歴史講演会

演題

備後・備中における石造物文化圏の成立と展開
～宝篋印塔にみる地域性と特質～

日本体育大学 講師（歴史学）
舘鼻　誠

福山をはじめとする広島県と、隣接する岡山県には、花崗岩を中心にさまざま石材を使った多様な石造物が残る。今回はそのなかでも中心的な石造物となる宝篋印塔をとりあげ、その時代的な特徴や地域性、また石材の違いなどから備後ならびに備中地域の石造物文化圏の類似性と相違性について概観する。

【期日・時間】　12月16日（土）午後２時～３時半
【会場】　福山城　御湯殿
【参加費】　無料
【募集人員】　50名
【備考】　会場の広さが限られている為必ず申し込んでください。

要申込

望年会

講演会終了後、そのまま御湯殿で実施します。

講師を囲んで今年も恒例の望年会を実施します。昨年まで数年間は新型コロナ感染拡大もあり屋内での飲食を伴う会合は自粛して来ましたが、ようやく再開します。講師も参加されますので講演会で聞けなかったようなことも聞けると思います。コロナ後通常に復して来た今年と来年に向けて積もりに積もった話で大いに盛り上がりましょう。

要申込

【会場】　福山城　御湯殿
【時間】　午後４時頃から
【募集人員】　30名
【会費】　2,000円
【備考】　会場の広さが限られている為必ず申し込んでください。

12月2日(土) ぶら探訪79

巡見使の足跡を辿る２
上戸手から新市を歩く

前回は戸手の庄屋信岡家や石州街道沿いを歩き、巡見使の足跡を辿りましたが、今回は上戸手から新市まで巡見使のルートを歩いて見ます。

【集合時間】　午前９時
【講師】　小林悠一（古文書部会長）
【募集人員】　40名
【参加費】　会員100円　一般300円

予告

要申込

備陽史探訪の会

11 月 12 日(日)　バス例会　「吉備の『王墓』を探る」『日本遺産』を探訪する

古代の「吉備」。岡山県と広島県東部を含むこの地域がヤマトに匹敵するほどの勢力を誇り、歴史に名前を残すことは皆さんご承知のとおりです。そうした「吉備」の力を今に伝える史跡を探訪します。

全国第４位の規模を誇る巨大前方後円墳「造山古墳」をはじめ、大型の前方後円墳「作山古墳」、周濠の残る「両宮山古墳」、吉備の３大巨石墳「牟佐大塚古墳」「こうもり塚古墳」「箭田大塚古墳」。これらは、千年の時を越えて私たちに「吉備」の強大さを伝えてくれます。特に「千足古墳」は、九州地方に多い型式の横穴式石室。「直弧文」と呼ばれる不思議な文様がレリーフされた石材を見学することもできます。

また、これらの史跡は「日本遺産」に選定されており、ゆかりの「桃太郎伝説」とともに歴史のロマンを語ってくれます。いわば、歴史の「教科書」とも言える吉備の『王墓』を一日で探訪できるバス例会。古代吉備の史跡が語る「鬼退治」の物語にご期待ください！

雨天決行

要申込

【集合時間】　午前８時　‥‥帰着予定　午後６時頃
【集合・解散場所】　**JR 福山駅南　アイネス前 大型バス乗降場**
【講師】　網本善光（古代史部会長）
【募集人員】　47 名（最少催行人数　20 名、催行確定日　11 月 17 日）
【参加費】　会員　4,500 円　一般　5,000 円

【スケジュールと主な見学地】
福山駅南口・８時 ⇒ 山陽 IC ⇒ 牟佐大塚古墳（岡山市）・両宮山古墳（赤磐市）⇒ 総社 IC
⇒ 造山古墳・千足古墳（岡山市）／昼食（弁当）⇒ こうもり塚古墳・作山古墳（総社市）
⇒ 箭田大塚古墳（倉敷市）⇒ 福山駅南口・１８時

【備考】　昼食は付いていませんので各自で弁当などご用意願います。
雨天決行、歩き易い服装・靴で。

※内容の変更や追加、中止や延期の場合、会のホームページでお知らせします。また、担当から確認の連絡がある場合があります。申込み時に連絡先をお願いします。

11 月 26 日(日)　山城見学会　遍照寺山城跡（今大山城跡）

備後の戦国史に欠かす事のできない国衆宮氏。両宮と称されたように、惣領家と同等かそれ以上の勢力を誇った「宮上野介家」の本拠通称「今大山」と推定される。

一万六千貫の宮殿と周辺国衆を震えあがらせた勢力の中枢を体感しにいこう！

雨天中止

要申込

【集合時間】　午前９時　　解散予定　12 時頃
【集合・解散場所】　福山市神辺墓園駐車場（遍照寺横）
広島県福山市神辺町西中条 114 付近
【講師】　杉本憲宏（中世史部会長）
【募集人員】　40 名
【参加費】　会員 100 円　一般 300 円
【備考】　雨天中止、歩き易い服装・靴で。

※内容の変更や追加、中止や延期の場合、会のホームページでお知らせします。また、担当から確認の連絡がある場合があります。申込み時に連絡先をお願いします。

備陽史探訪の会

古代史部会

「古代史講座」

◆ **11月25日（土）**
三原の古墳を探訪する
古墳に葬られた人は夫婦なのか？兄弟姉妹なのか？　人骨・歯の計測を通じて、古墳時代の『家族』のあり方が研究されています。
今回は、三原の古墳の計測値をからめてお話しします。
◆講師　山口哲晶（副会長）
◆会場　市民参画センター
◆時間　午後７時～９時

「大人の博物館教室」

テーマ史で学ぶ「備後」の歴史。広島県立歴史博物館の「常設展示」を中心に、毎回１つのテーマで見学・学習します。

◆ **10月28日（土）**　祈る

◆ **12月23日（土）**
考古学最前線

◆午前10時30分～12時
◆集合場所 広島県立歴史博物館
◆講師　網本善光
◆入館料は自己負担です。

上記各部会の講座は参加費100円を頂いております。別途費用がかかる場合もあります。（資料コピー代など）よろしくご協力ください。

「備陽史研究」原稿募集中

「備陽史研究」は備陽史探訪の会紀要です。論文はもとより論考や研究ノート、調査報告、また、新たに発見した史料紹介や、未解読の古文書解読など、郷土史に関する原稿を会員から広く募集しています。郷土史発展のために、奮ってご応募ください。１ページ記載の事務局へ送付ください。

中世史部会

「中世を読む」

◆ **10月21日（土）**（396回）
午前10時集合～３時頃解散
◆**現地学習　特別編**
備前児島郡の城館
岡山県玉野市 常山城
両児山城（八浜城）
◆集合場所
JR宇野線　常山駅
岡山県玉野市宇藤木714-2
◆講師　中島賢介（幹事）

備中兵乱！備中三村氏の滅亡最後の舞台。毛利の圧倒的優位の中、常山城主の上野氏はここで最後まで戦いはてる。その供養塔は、今も城内にのこる。
戦国の終焉のはじまりとなる「毛利・織田戦争」宇喜多氏が織田方となり児島郡は瀬戸内の最前線となる。この時の宇喜多の拠点両児山城をめぐる戦いは備後の有地氏も参加したようだ。
激しい合戦の舞台となった両城は、その緊張状態から発達した防御パーツの見本市となっている。瀬戸内の最前線を体感しよう。

備考　要申込
申込期限10月14日（土）
乗合せ希望の方は申込時のコメントに乗合せ希望と入れて下さい。担当から連絡有り。

◆ **11月・12月**　**休講**

中世城館測量調査

◆**四川滝山城跡**
広島県福山市加茂町北山
◆ **10月1日（日）**
11月5日（日）
12月10日（日）
午前９時集合～４時頃解散
◆龍田神社駐車場 集合
（福山市加茂町北山612）
備考　要申込　弁当・飲み物持参。歩きやすい服装。雨天、現地積雪中止。

近世近代史部会

「近世福山の歴史を学ぶ」

－画像でも楽しむ我がふるさと－

◆ **10月・11月**　**休講**

◆ **12月9日（土）**（第103回）
◆会場　市民参画センター
◆時間　午前10時～
◆講師　瀬良泰三
◆　**福山城の惣構について考える。**

惣構とは城の周りの城下町や村まで含んだ範囲を守る防御ラインのことであり、福山城にも広大な惣構が造られていました。　これは小田原城や大阪城に匹敵するものであり、敵の攻撃から防御する構造も強力なものでした。
今までほとんど認識されていなかった福山城の惣構についてその実体を考えます。

古文書部会

「古文書入門講座」

未経験でも大丈夫。崩し字や古文書の読み方をイチから学習する講座です。

◆ **10月27日（金）**午後７時
◆ **11月24日（金）**午後７時
◆ **12月22日（金）**午後７時
◆福山市市民参画センター
◆講師　小林悠一
◆定員　20名

「古文書解読会」

◆ **10月18日（水）**午後７時
◆ **11月15日（水）**午後７時
◆ **12月20日（水）**午後７時
◆場所　福山市民参画センター
【内容】古文書の整理・解読

◆入門講座・解読会どちらも
参加費　テキスト代実費。
参加希望の方は事務局まで申し出てください。
（公式サイト・メール・電話）